

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	外国政府派遣留学生の予備教育への協力等		事業開始年度	昭和54年度		作成責任者
担当部局庁	高等教育局		担当課室	学生・留学生課 留学生交流室		留学生交流室長 氷見谷直紀
会計区分	一般会計		上位政策	豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進 国際交流の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	中国政府との教育交流計画及びマレーシア政府の東方政策に基づく我が国への留学生派遣に関し、現地で行う予備教育のための教員派遣や選考試験実施等に対する協力の実施を目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	① 中国政府派遣留学生 日中間の教育交流計画に基づき、中国人留学生を我が国の大学院へ受入れている。文部科学省ではこれらの留学生を受入れるにあたり、現地で行う日本語の予備教育のために教員派遣等の協力を行っている。 ② マレーシア政府派遣留学生 マレーシア政府の国策である東方政策に基づき、マレーシア政府派遣留学生を我が国の大学学部又は高等専門学校へ受入れている。文部科学省ではこれらの留学生を受入れるにあたり、現地で行う教科教育のために高等学校教諭の派遣(学部のみ)、選考試験実施等の協力を行っている。					
実施状況	【平成21年度実績】 ① 中国政府派遣留学生 ・ 学生数: 102人 ・ 派遣教員数: 16人 ・ 実施校: 中国赴日本国留学生予備学校(吉林省長春市東北師範大学内) ② マレーシア政府派遣留学生 (1) 学部留学生 ・ 学生数: 130人(大学学部留学予定) ・ 派遣教員数: 20人(大学教授及び都道府県高等学校教諭) ・ 実施校: マラヤ大学予備教育部 (2) 高等専門学校留学生 ・ 学生数: 72人(高等専門学校留学予定) ・ 実施校: マラ工科大学国際教育センター高専予備教育コース					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	98	94	99	98	95
	執行額	95	91	93		
	執行率	96.9%	96.8%	93.9%		
	総事業費(執行ベース)	95	91	93		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	・謝金、旅費、庁費の用途に応じて、有識者や業者などに支出している。 ・経費の執行に際しては、執行一覧を作成し、支出先・用途を適切に把握している。				
	見直しの 余地	・各年度の執行実績等を踏まえ、所要額の算定を適切に見直す。				
予算 監 視 の 効 率 化	本事業は、所掌する行政事務(中国政府との教育交流計画及びマレーシア政府の東方政策に基づく我が国への留学生派遣に関し、現地で行う予備教育のための教員派遣や選考試験実施に係る経費など)を推進するために必要な経費であり、納税者の視点に立って、引き続き効率化及び予算と執行の乖離是正に努め、予算を縮減すべきである。					
補 記						

A.文部科学省
93百万円

謝金 69百万円
旅費 21百万円
会議費 3百万円 } を含む

(中国及びマレーシアからからの留学生を受け入れるにあたり、現地で行う予備教育のために教員派遣や選考試験実施等の協力をを行う。)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 文部科学省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金	派遣教員謝金	69			
旅費	教員派遣旅費	21			
会議費	会議開催経費	3			
計		93	計		
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		